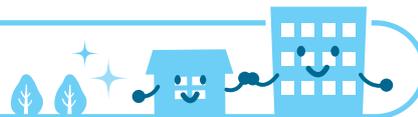


神大寺地区・片倉地区・三枚地区 【片倉三枚地域ケアプラザエリア】

地域の特性



(1) データで見る地域の概要

エリアの高齢化率は、区平均よりもやや低く、0～6歳人口比率はほぼ区平均となっています。地区連合では各地区とも高齢化率は区平均を下回り、特に三枚地区は21連合中3番目に低く、75歳以上割合は21連合中1番低くなっています。

世帯数は平成15年比で20年は5.8%増加し、特に片倉地区は臨海部を除いて最も世帯増加が高い地域であり、一方、自治会町内会加入世帯数は減っています（平成20年は15年より1.3%減）。

エリアには団地や戸建て住宅地が広がり、地域ケアプラザや地区センター、「かながわ地域活動ホームほのぼの」があり、また、片倉うさぎ山公園などの大規模な公園があります。

基礎数値（人口、世帯、高齢化率等）

（平成21年3月末現在）

地区名	人口（人）	世帯数	0～6歳 人口比率（%）	65歳以上 人口比率（%）	75歳以上 人口比率（%）	単身世帯比率（%）	
						65歳以上	75歳以上
神大寺	13,413	6,454	4.7	18.4	7.4	10.8	5.4
片倉	12,433	5,706	6.4	18.1	8.1	9.6	5.5
三枚	4,554	2,139	5.9	14.0	5.4	7.4	3.7
3地区合計	30,400	14,299	5.6	17.6	7.4	9.8	5.2
神奈川区全体	227,164	113,856	5.8	18.8	8.7	10.7	6.2

(2) 行われている主な活動

- ◆ 片倉うさぎ山公園では、子どもを通じた地域交流などを目的に「プレイパーク（自由な遊びを実現する公園・緑地を舞台にした市民活動）」が行われています。
- ◆ 高齢者のバス旅行や、高齢者と小学生の交流会が行われています。
- ◆ 地域まつりが行われ、住民同士の交流が行われています。
- ◆ 高齢者を対象とした、ちょっとしたボランティア（ちょぼら）や、配食サービスが行われています。
- ◆ 「地域支えあい連絡会」が、地域ケアプラザと協力し、子育て、高齢、健康づくりをテーマに、地域向け情報誌を発行しています。
- ◆ 「かながわ地域活動ホームほのぼの」では、「ほのぼの祭り」を開催し、障害者と地域の交流を行っています。

(3) 地域の課題

【1】地域交流

地域のまつりやスポーツ大会の開催、様々なボランティア活動を通じて、地域交流が行われていますが、転入者の増加や自治会町内会加入世帯数の減少により人々と地域とのかかわりが薄れつつあります。しかし、開発から時間が経過している団地など高齢化が進んでいる地区もあり、見守りなど地域の支援が必要になっているため、住民間の交流による顔の見える関係づくりが必要になっています。

【2】担い手づくり

自治会町内会などの地域の団体では、新たな役員のなり手が見つかりにくく、従来の役員・活動者への負担が課題となっています。新たな担い手づくりの方法を考えることが必要です。

地区ごとの「重点課題」と「取組」

神大寺地区

重点課題：様々な活動の担い手の確保
(担い手を広げるしくみづくり)すぐに
取り組む
こと

〔自治会町内会〕

- あいさつを通じて友人を増やし、役員を頼めるようネットワークを広げます。
- 役員を順番制にして多くの人に活動に参加してもらうようにします。
- 退職した方や高齢の方などで活動が可能な方には活動の担い手をお願いします。
- 子育てグループが高齢者支援や障害者支援にかかわるなど、担い手の不足を補い合うネットワークづくりを工夫します。

〔保健活動推進員〕

- 地域に活動グループの情報を流して(回覧板等)、活動者を募集します。

〔民生委員児童委員〕

- 地域の人にボランティア活動など様々な活動への積極的な参加を呼びかけ、地域をよく知ってもらうよう努めます。

時間を
かけて
取り組む
こと

〔自治会町内会〕

- 推薦委員会で役員候補者を推薦し推薦委員会が役員候補者に交渉します。

片倉地区

重点課題①：隣近所との人間関係づくり

すぐに
取り組む
こと

〔個人の取組〕

- 隣人や子ども、高齢者に優しく声をかけます。
- 夏まつりや体育祭などの行事に家族ぐるみで参加します。

〔自治会町内会〕

- 高齢者には見守りのきっかけとして地域の情報などを提供します。
- もちつき大会等のイベントの前に地域の人に声をかけます。
- 夏まつりで中学生にブースをまかせ、地域の人がイベントに来やすい環境をつくれます。

重点課題②：活動に参加しやすいしくみづくり!!

すぐに
取り組む
こと

〔自治会町内会〕

- 多くの自治会町内会員とお互いに交流を深め、各会員が参加しやすい条件について把握します。
- 現在行っているイベントの内容を見直して関心を向けてもらいやすくします。
- 活動に参加しやすい機会をつくれます。(例：観桜会、夏休みのラジオ体操など)
- 情報を共有できるしくみをつくり、その上で活動の広報を行います。
- 子育て中の母親が活動の担い手と知り合うきっかけをつくり、担い手になってもらえるしくみをつくれます。
- 会議は日中夜間にこだわらず、土日や集まりやすい時間に設定します。
- 活動への参加呼びかけのリーダーシップを取れるようなしくみづくりを!
- 一つ一つの問題点などは、毎月の会長会で取り上げて話し合います。

すぐに
取り組む
こと

〔個人の取組〕

- 運動会などの行事の企画、活動に自主的に参加して住民と知り合いになります。
- 年に1回程度、無理のない範囲で自分が参加している活動のPRを行います。

〔地域の自主的活動団体〕

- 活動団体の発表・交流会を開催して、活動のPRの場をつくり担い手を育てるとともに、会の企画や準備作業を通じてお互いを知り合い、自治会町内会活動などの地域の活動につなげていきます。

〔自治会町内会〕

- 地域内で意見・情報交換を密にして、定年退職者等適任の人がいれば声をかけておくなど、担い手を探すことに努めます。
- 子ども会役員は小学生の親に限らず子育てが一段落した先輩にも声をかけます。

〔民生委員児童委員〕

- 地域に目を向けてもらうよう若い世帯の人達と自発的に話し合いをもち交流します。

時間を
かけて
取り組む
こと

〔自治会町内会〕

- 組長会議、運動会、おまつり、子ども会行事などの場を利用して活動内容を広めます。
- 役員の活動内容を整理して負担を軽減するとともに、活動ボランティアを募ります。



重点課題に対する区役所の取組

重点課題：「隣近所との人間関係づくり」

【ふれあい訪問事業】

地域でのひとり暮らし高齢者等の見守りに、必要な情報提供や研修を行います。

【すくすくかめっ子事業】

地域の親子のたまり場「すくすく子がめ隊」の運営を支援します。



重点課題：「様々な活動の担い手の確保」「全般的な活動の担い手づくり」

【自治会町内会活動支援講座】

自治会町内会向けに広報PR資料の作成研修などの支援を行います。

【保育園における地域子育て推進事業】

保育園の園庭開放等で地域行事のチラシなどを掲示し、保護者に参加を呼びかけます。

【ボランティア活動のきっかけづくり・情報の提供】

ボランティアを希望する人と必要とする団体等がつながるよう、講座や情報提供、関係機関との連携を行います。



重点課題：「活動に参加しやすい仕組みづくり」

【福祉・保健の拠点による情報発信】

地域ケアプラザ、福祉保健活動拠点、「かながわ地域活動ホームほのぼの」、子育て支援拠点「かなーちえ」、区民活動支援センターにおいて、地域活動に必要な情報を収集・提供します。

地域を支援するための片倉三枚地域ケアプラザの取組

- 認知症サポーターを養成し、支援を必要としている人の見守りやふれあいのきっかけをつくります。
- 男性向けの料理教室や親子を対象とした工作教室、高齢者向けの折り紙づくりを通じたサロンや、パン・飲み物を提供する地域に開かれたサロンなどを開催し、様々な世代が交流する機会を増やします。
- 地域支えあい連絡会と協力して地域情報を取材し、「ほほえみサポート地域のしおり（高齢者支えあい編・子育て応援編・健やか楽しみ編）」を発行します。
- 広報誌「さんぼ道」を発行し、地域ケアプラザの事業・各種団体の紹介・子育てや介護等の情報を発信します。
- 地域ケアプラザや各種制度・事業についての周知を図るため、民生委員児童委員協議会への参加、各連合町内会等へ参加し、情報発信・収集を行います。
- 福祉施設同士で事業や機能等を情報交換する機会の提供や、互いの良さを生かした共催事業を行います。また、「ほほえみサポート地域のしおり」の掲載団体と地域支えあい連絡会のメンバーとの交流を図り、地域における緩やかなつながりを形成します。
- 生き粋シニア体力アップスペースを卒業した方々に、次期の事業開催時のボランティアとして運営を補助してもらうなど地域活動に参加するきっかけをつくります。
- 地域ケアプラザでボランティアとして活動している方を招いて、勉強会と交流会を開催します。
- 障害者への理解を深め、ボランティア活動のきっかけとなることを目的に、主に学生を対象としたクッキーづくり講座を開催します。